

タイの教育支援 NGO『マレットファン（夢のたね）』と子ども情報研究センターとの合同企画！第2弾！！

# 秋のちょっと収穫会

～「こども」と「おとな」の国際力を育てるー国際交流の新しいカタチ～



タイの教育支援 NGO『マレットファン』と子ども情報研究センターは、今年4月に「春のたねまき会」をおこないました。この秋、『マレットファン』スタッフ松尾久美さんが日本へ一時帰国します。春にまいた種がちょっとずつ実を結んできました。みなさんと共に分かちあう、収穫会をおこないます。

前半は、タイでのプロジェクト、日本との交流事業の報告、活動を通して得た気づきなどを紹介します。後半は、今の日本社会に求められる『国際力』とは何か、どのように育むかについて、みなさんとともに考えます。どちらか一方の支援ではなく、相互に学びと想像を生む新しい国際交流について一緒に考えませんか。

**日 時：**2013 年 10 月 19 日(土) 14 時～16 時

**場 所：**大阪市港区波除 4-1-37 HRCビル4階会議室

大阪市営地下鉄中央線「弁天町」駅④番出口、またはJR大阪環状線「弁天町」駅北出口より徒歩約10分

**内 容：**◆経済発展を遂げたタイのスラム地区、民族マイノリティ、移民労働者の状況の報告

◆タイの幼児教育、学校現場における絵本や遊び、図書館づくりの活動など、「おとな」への研修会活動報告

◆子ども情報研究センターから講師としてタイへ訪問し、保育交流を行った方々からの報告

**参加費：**300 円（会場費と飲み物代として）

**申込み：**子ども情報研究センターまで、お名前とご連絡先（TEL）をお知らせください。

E-mail：info@kojoken.jp または TEL：06-4708-7087 にて

\*『マレットファン』を応援する『アジアのフェアトレード雑貨 onlineshop 織り人』によるタイの少数民族の刺繍、手織りを使った魅力的な商品の展示・販売も行います！（18日は、物販のみ1F エントランスホールにて行います）



マレットファンとは、タイ語で『夢のたね』という意味。夢を実現させる原動力は自分自身への誇りです。「こども」とこどもに関わる「おとな」が「誇り=夢のたね」を持てるよう、タイ国内の「こども」にかかわる「おとな」に対して、一人ひとりの想い、創造性を大切にしたい絵本やおもちゃ作りなどの研修、交流の場の提供をしています。



社団法人子ども情報研究センターは、子どもの権利擁護活動として、会員の参画によりさまざまな活動をしています。わたしたちは、子どもたちとともに、“ちがいを”認めあい、ともに生きる社会を求めていきたいと考えています。

**主 催：**教育支援 NGO マレットファン ・ 社団法人子ども情報研究センター

※この企画は「子どももおとなも一人ひとりが大切にされていると実感をもてる社会をつくりたい」と想いを同じにする2団体の合同企画です。